



第28回同窓会を行いました

11月27日（日）、湯沢ロイヤルホテルにて、第28回同窓会が行われました。今年度の同窓会は、本来令和2年の夏の実施の予定でした。しかし、新型コロナウイルスの影響で、延期を繰り返さざるを得ない状況になり、今回やっと実施をすることができました。実施にあたって、座席の向きや間隔の配慮をし、食事は持ち帰りのお弁当とさせていただきました。また、参加者も「成人のお祝い」を実施できていない、平成30年度、令和元年度、令和2年度の卒業生とその関係者に限定しての実施となりました。

そのような中での実施でしたが、22名の卒業生が集まりました。「成人お祝いコーナー」では、平成30年度、令和元年度、令和2年度の卒業生のお祝いを、学年ごとに行いました。近況報告では、社会人として頑張っていることを、はつらつとした表情で伝えてくれました。思い出のDVDでは、懐かしい学校生活の様子を振り返りました。今年度は、レクリエーションなどはありませんでしたが、久しぶりの友達や先生との再会を喜ぶ姿が見られました。

同窓会は、例年夏休みの7月下旬から8月上旬にかけて、実施しています。本校高等部卒業時に、同窓会に入会した方に案内を送付しています。本校の同窓会会員も300名を超える人数になりました。コロナ禍で、実施の形態など工夫が必要な段階ですが、卒業後の余暇活動の一つとして是非入会していただければと思います。

同窓会の様子



小学部の学習の紹介②～生活の基礎になる力～

小学部では、自立的な生活の基礎になる力を身に付けることを目標に、特別活動、日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習、自立活動等を中心に、教育活動全体において指導を行っています。

小学部3年生「遊びの指導」

小学部3年生では、「ころがしてあそぼう」という題材の学習に取り組んでいます。3年生の児童が好きなピタゴラスイッチや校外学習で行ったふるさと村のボールプールから発想を得たコーナーを複数準備しています。ビー玉をたくさん集めて坂を転がす児童、自分でコースを考えて試行錯誤する児童、転がる音を楽しむ児童…遊び方は人それぞれですが、**それぞれが好きな遊びを見付けたり、友達の遊びを見て新しい遊びを発見したいしながら時間いっぱい、夢中になって遊んでいます。**

小学部での遊びは、**体の動き、人や物との関わり、興味・関心を広げ意欲的に活動すること**など、様々な能力を育むことができます。また、自分の好きな活動で思う存分楽しく遊ぶことで、**充実感・満足感・達成感を味わう**ことができます。「遊びの指導」は小学部にしかない学習です。「存分に楽しく遊ぶ」経験が積み重なり、その後の学校生活や社会生活につながるよう、様々な題材の遊びを計画しています。



小学部5年生「生活単元学習」

小学部5年生は、「きらきら学園開校！！めざせすてきな学園生」という単元の学習に取り組んでいます。「きらきら学園」という設定で、身の回りの簡単なきまりやマナーに気付き、実際に使うことができるようになるよう学習しています。学習の中では、学んだことを下学年に伝えるために動画やポスターを作成しています。きまりやマナーというと先生から「教わる」というイメージが強いですが、模範生を児童自身が演じ、下学年へ「教える」という体験をすることで、**楽しく学ぶ**ことができ、**自分で気付きマナーを守ろう**という気持ちになります。また、学習を進めるうちに、帰りの会等の他の学習場面でも自分で気付いて姿勢をよくしようとする姿が見られるようになってきました。

生活単元学習では、望ましい社会参加を目指し、日常生活や社会生活に必要な技能や習慣が身に付くよう学習します。学習の中で**児童自身が気付くこと、考えること**を大事にし、**意欲的、主体的に活動に**できるよう支援します。また、**学んだことを生活の中でも発揮**できるよう、**応用、発展**させていきます。

